



2021~22年度 D-2700 No. 22 2022年2月25日

小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ：“奉仕しよう”**みんなの人生を豊かにするために”**

R I 会長：シェカール・メータ 氏

(所属：インド、カルカッタ-マハナガル RC)

地区テーマ：“取り組もう 基盤強化と超我の奉仕”

地区ガバナー：貴 正義 氏(所属：福岡南 RC)

クラブテーマ：“原点回帰！ 魅力ある楽しいクラブへ”**～会員増強とインパクトのある奉仕～**

会長 棚 巍 / 幹事 佐竹 信也

表紙写真(テーマ/春を告げるマーガレット)

ダイバーシティな寄せ植えのマーガレットです。なんとなくロータリーのバッチに似ている？(笑) 【写真撮影:辰巳 和正 会員／小倉にて】

**例会場** リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F TEL (531)1727 FAX (522)4333**クラブ会報委員会** 委員長：城 健一郎 副委員長：竹中 休義

委員：久保田 彰、平野由太郎、藤澤 修司、安田堅太郎、伊藤 泰

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3502回

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・クラブ・フォーラム

第3501回 例会 記録

2月18日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我等の生業”
- ・会員卓話
認定NPO法人ロシナンテス 理事長
川原 尚行 氏

会長の時間

棚 巍 会長

私事になりますが、我が家には春を告げる様に梅が咲き誇っています。しかし、オミクロン株が下火にならず、まん延防止等重点措置期間も来月の6日まで延期となりました。私も先日3回目のワクチンを接種した所です。今後の行事予定の変更も考慮しなければなりませんので、今後の連絡事項を注意しておいて下さい。本日の例会は、元々昨年度小倉5RC合同例会を当クラブ担当で開催の予定でしたが、コロナ禍のために次年度へ延期となった所、またもやコロナの為に延期せざるを得なくなりました。2年越しの延期となります。しかし、次年度の坪根エレクト宜しくお願いします。しかし、

小倉RCとしては本日を中止とせずに通常例会として開催する事に致しました。合同例会をお願いしていました当クラブの名誉会員の川原さんに、そのまま本日の卓話者としてお願いしています。又、次週のクラブ・フォーラムは、コロナ対策を充分に考慮した上で開催しますので無理のない範囲でご出席をお願いします。当然お酒は有りませんので悪しからず！ 又、残り3日余りとなった冬季五輪ですが、色々問題がありました。平和の祭典の一方、ウクライナの問題やドーピング、審査基準の曖昧さ等々が露呈して、これで良いのだろうか？と疑問が残る大会の様な気がします。アスリート達は楽しんで参加している様子で、手に汗を握る様な場面もあって観戦する我々も楽しかったと思います。やはり日の丸が上がる嬉しさですね。特に最近は日の丸の旗を見る機会が余り有りませんが、ロータリーのメンバーは例会や色々な行事でお目にかかる事が数あり、良い事だとつくづく思っています。しかし、現在の我が国は今一つ元気がない様に思えるのは私だけでしょうか？ ともかく、アスリート達に負けない様に又、コロナにも負けない様に、我々もロータリー活動も含めて頑張りましょう。

幹事報告

佐竹 幹事

・来週の例会は、18時30分からクラブ・フォーラムを開催します。まん延防止措置延長が本日午後に正式決定の見込みですが、その場合は、アルコール無しで、20

時終了といったします。お昼の例会はありませんので、お間違えの無いようにお気を付けください。

・クラブ・フォーラムのテーマは、「クラブに対するご意見・ご要望はありませんか?」となっています。フォーラムをスムーズに進行するため、追って資料をお送りします。ご出席の方はメモのような形で当日お持いただき、ご欠席の方は事務局へご意見をお送りいただけますと幸いです。

出席報告

佐竹 幹事

2021年7月1日：65名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ [®]
当日の出席	67名	31名	—
先週の出席	67名	34名	22名

◆ゲスト 1名

・グエン ズイ ヴアン 氏（米山記念奨学生）

◆ビジター 0名

◆名誉会員 1名

・川原 尚行 氏

委員会報告

青少年奉仕委員会

渡辺 委員長

来月3月4日の例会で行う予定の善行生徒表彰についてご報告いたします。今回も北九州市立中学校校長会の小倉北区代表である篠崎中学校青木校長先生にお願いし、板櫃中学、広徳中学、南小倉中学、篠崎中学の4校をご推薦いただきました。青少年奉仕委員会で分担をし、各校へお伺いしております。すでに各校からは推薦者と当日の同行者のご連絡を頂いております。無事に例会にて表彰できることを心から願っております。

ニコニコ献金

藤澤 副SAA

4,000円：累計金額 239,000円

辰巳 和正 君

①川原先生、卓話をありがとうございます。合同例会の中止は残念に思います。

②チャルシーがチームワールドカップで初優勝しました。日本のファンクラブの会員になっていました。

二村 吉則 君

年齢は70歳を超えましたが50肩になりました。腕が上がりません！！ 皆さまも気をつけてください。



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・小島 康匡

合計

2021～22年度累計金額

3,000円

555,000円

会員卓話

認定NPO法人口シナンテス 理事長

川原 尚行 氏

『北九州からアフリカへの国際協力！』



昨年、小倉RCの名誉会員にしていただき誠にありがとうございます。おかげでザンビアのRCの会合に出席が叶い、また在ザンビア日本大使館の水内龍太大使もその際に紹介することが出来、大使・ザンビアのロータリアン共々大変喜んでおられました。

私は北九州で生まれ育ち、九州大学を経て外科医となりました。1998年に、大学と外務省の協定により一年間の予定でタンザニアに赴き、そこでアフリカの人たちに魅せられて外務省に籍を移し、2002年スーザンへ赴任しました。

当時スーザンは内戦中で日本からの援助は全て停止していました。目の前に困っている人たちが居ながら何も出来ない状況に外務省を辞めることを決め、2005年辞職してスーザンでの医療支援活動を開始し、2006年には地元北九州でロシナンテスを立ち上げました。

当初は私自身が医師として無医村地域へ巡回診療を行っていましたが、現在は、スーザン人で医療チームを作り巡回する持続可能なシステムの構築に力を注いでいます。医療以外でも水衛生・人びとの育成・学校教育も併せて行っています。最近は大学とも連携し、長崎大学のデジタル母子登録システム／デジタル母子手帳をアフリカで普及すべく協働し、そこにNEC研究所の新生児指紋認証を組み込む研究も進めています。熊本大学とはアフリカの生薬からの創薬で連携し、昨年からはハルツーム大学内の熊本大学事務所の運営にも携わっています。

2019年からはザンビアでも活動を開始しました。妊婦さんが安心して出産できるためのマザーシェルターの建設や、医師以外の看護師・助産師が使える胎児エコーの導入を進めています。

これからはNGO単独ではなく、大学や民間とも協力しながら支援事業を広げていきたいと考えています。

次回例会予告

3月4日（金）普通例会

・国歌齊唱

・ロータリーソング “2700のマーチ”

・善行生徒表彰